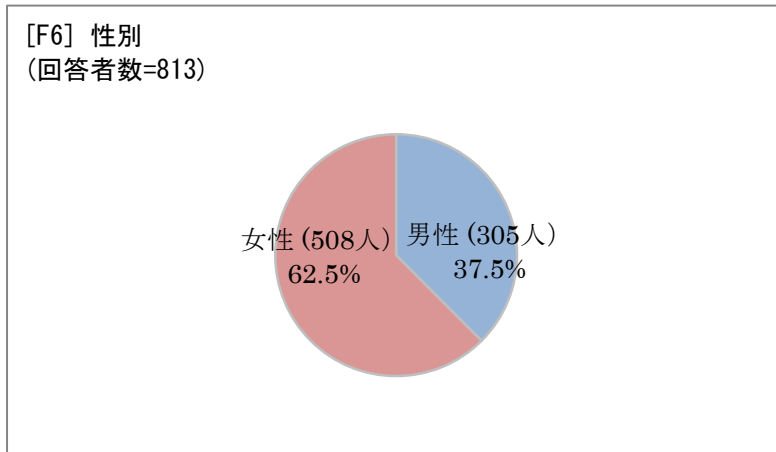


第 78 回のテーマは「子どもの読書活動に関するアンケート」でした。

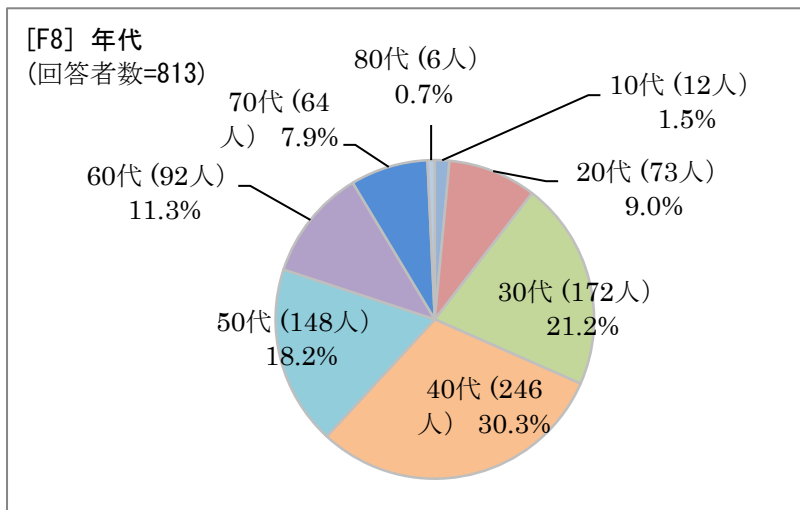
配信者数:1059 人

実施期間:令和 3 年 9 月 10 日(金)~9 月 20 日(月)

回答者数(回答率):813 人(76.8%)



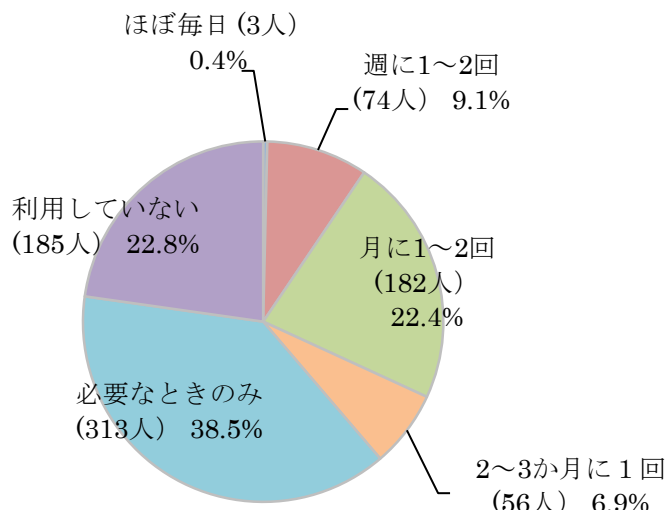
単一回答	人	%
全体	(813)	
1 男性	305	37.5
2 女性	508	62.5



単一回答	人	%
全体	(813)	
2 10代	12	1.5
3 20代	73	9.0
4 30代	172	21.2
5 40代	246	30.3
6 50代	148	18.2
7 60代	92	11.3
8 70代	64	7.9
9 80代	6	0.7

[Q1] あなたは、成田市立図書館（分館及び公民館図書室等を含む）をどのくらいの頻度で利用していますか。

(回答者数=813)



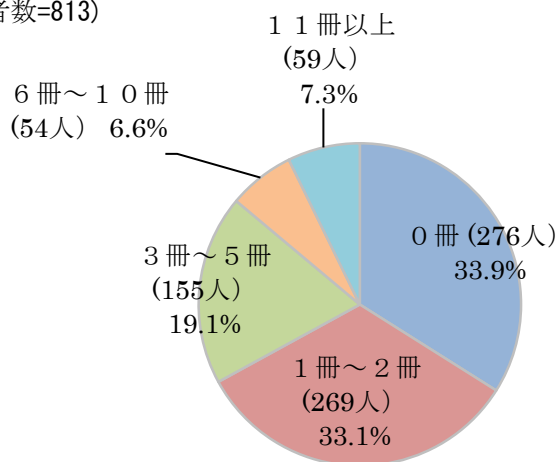
単一回答	人	%
全体	(813)	
1 ほぼ毎日	3	0.4
2 週に1~2回	74	9.1
3 月に1~2回	182	22.4
4 2~3か月に1回	56	6.9
5 必要となきのみ	313	38.5
6 利用していない	185	22.8

・「必要となきのみ」という方が38.5%と最も多く、令和元年度に実施した「読書と図書館に関するアンケート」と同様でした。「ほぼ毎日」から「月に1~2回」と回答した、定期的に図書館を利用している方が、約3割(31.9%)であり、「2~3か月に1回」を入れると4割近く(38.8%)の方が図書館を利用しています。

[Q2] あなたは、この1か月に何冊の本を読みましたか。

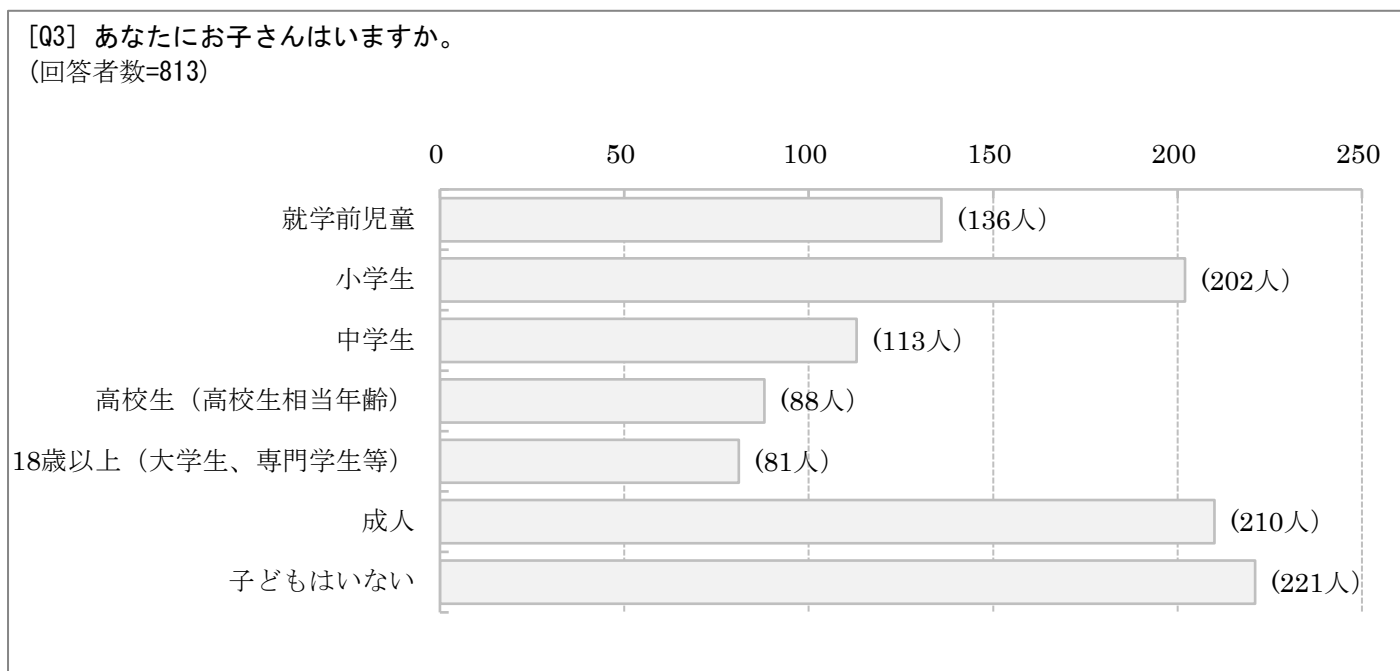
(電子書籍を含む)

(回答者数=813)



単一回答	人	%
全体	(813)	
1 0冊	276	33.9
2 1冊～2冊	269	33.1
3 3冊～5冊	155	19.1
4 6冊～10冊	54	6.6
5 11冊以上	59	7.3

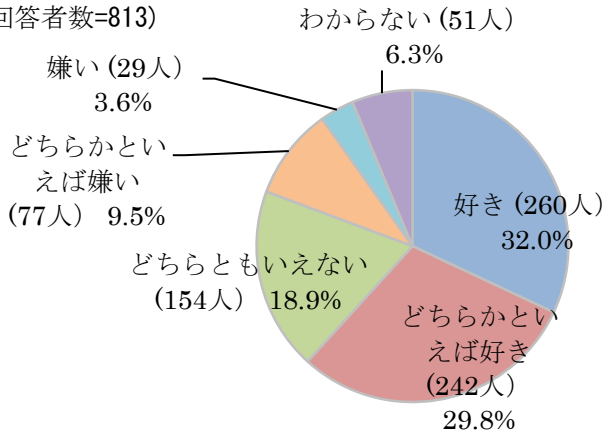
・「0冊」の方が33.9%と最も多い回答でしたが、「1～2冊」が33.1%、3冊以上読んだ方が33%でした。本を読まなかった方、数冊読んだ方、たくさん読んだ方が、ほぼ同じ割合でした。



複数回答	人	%
全体	(813)	
1 就学前児童	136	16.7
2 小学生	202	24.8
3 中学生	113	13.9
4 高校生 (高校生相当年齢)	88	10.8
5 18歳以上 (大学生、専門学生等)	81	10.0
6 成人	210	25.8
7 子どもはいない	221	27.2

[Q4] あなたのお子さんは、読書が好きですか。  
 ※問3で「7」を選択した方は、あなたの子どもの頃についてお答えください。

(回答者数=813)

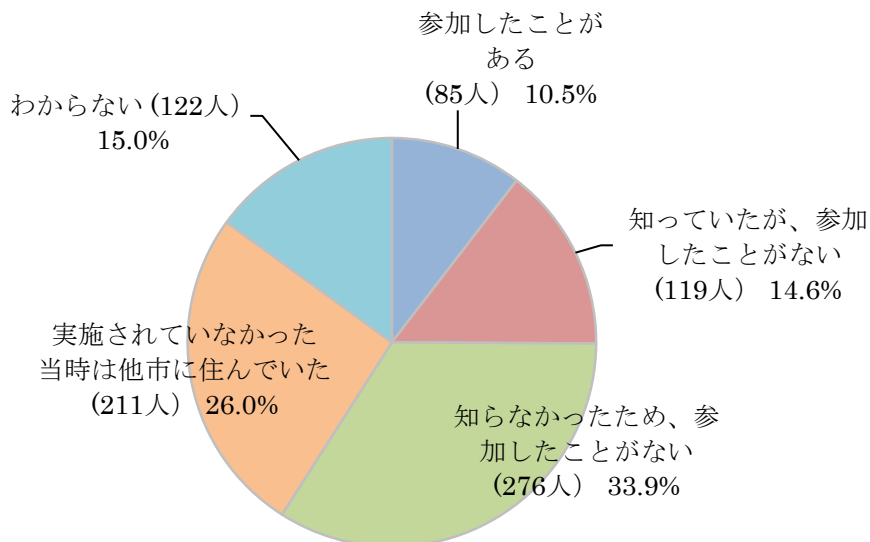


単一回答	人	%
全体	(813)	
1 好き	260	32.0
2 どちらかといえば好き	242	29.8
3 どちらともいえない	154	18.9
4 どちらかといえば嫌い	77	9.5
5 嫌い	29	3.6
6 わからない	51	6.3

・「好き」が 32.0%、「どちらかといえば好き」が 29.8%と、6 割を超えるお子さん(および回答者の子どもの頃)は、読書が好きと回答しました。

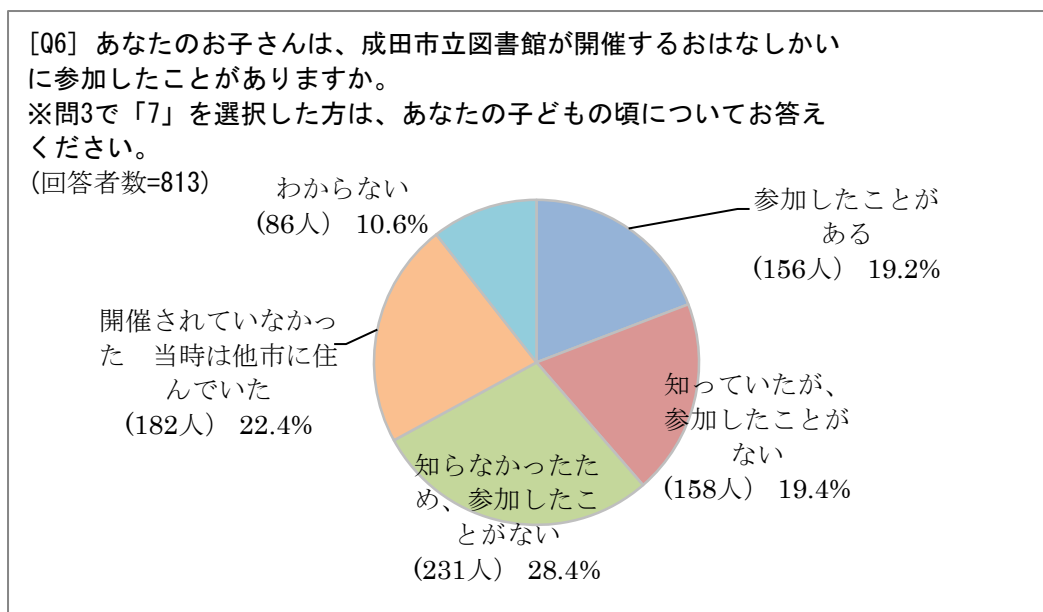
[Q5] 赤ちゃん相談(絵本)読み聞かせに参加したことがありますか。  
 ※問3で「7」を選択した方は、あなたの子どもの頃についてお答えください。

(回答者数=813)



単一回答	人	%
全体	(813)	
1 参加したことがある	85	10.5
2 知っていたが、参加したことがない	119	14.6
3 知らなかったため、参加したことがない	276	33.9
4 実施されていなかった 当時は他市に住んでいた	211	26.0
5 わからない	122	15.0

・「知らなかった」方が 33.9%と最も多い回答でした。「実施されていなかった 当時は他市に住んでいた」「わからない」を除くと、「知らなかった」方は5割を超え、「参加したことがある」方も2割弱と低く、赤ちゃん相談（絵本）読み聞かせの認知が低いことがうかがえます。



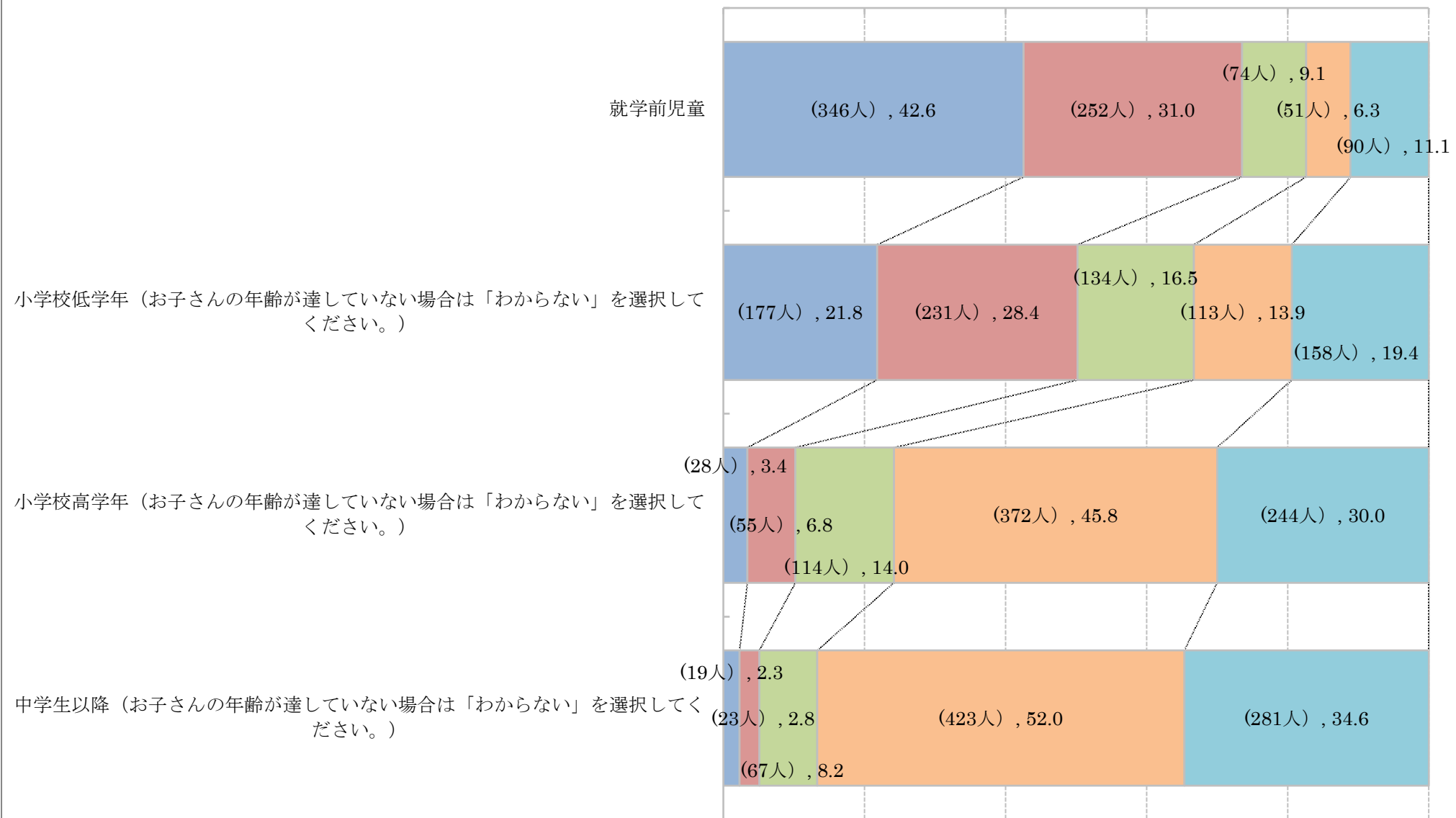
単一回答	人	%
全体	(813)	
1 参加したことがある	156	19.2
2 知っていたが、参加したことがない	158	19.4
3 知らなかったため、参加したことがない	231	28.4
4 開催されていなかった 当時は他市に住んでいた	182	22.4
5 わからない	86	10.6

・「参加したことがある」と回答した方は 19.2%ですが、「開催されていなかった 他市に住んでいた」「わからない」の回答を除くと、「参加したことがある」方は3割弱となります。また、「知らなかった」方に比べ、知っている方は約 1.4 倍となり、赤ちゃん相談（絵本）読み聞かせと比べると、おはなしかいはある程度認知されているといえます。

[Q7] あなたは、お子さんに絵本や物語の読み聞かせをどのぐらいの頻度でしていますか。または、していましたか。  
 ※問3で「7」を選択した方は、あなたの子どもの頃についてお答えください。

■よくする（していた） ■ときどきする（していた） ■あまりしない（していなかった） ■していない（していなかった） ■わからない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

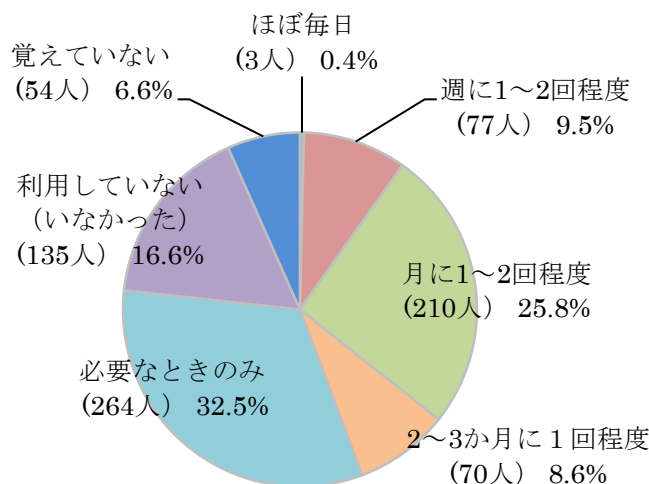


単一回答マトリクス

		1	2	3	4	5
		よくする (していた)	ときどき する (していた)	あまりし ない (してい なかつ た)	してい ない (し ていな かつた)	わから ない
1	就学前児童	(813) 346 42.6	252 31.0	74 9.1	51 6.3	90 11.1
2	小学校低学年（お子さんの年齢が達していない場合は「わからない」を選択してください。）	(813) 177 21.8	231 28.4	134 16.5	113 13.9	158 19.4
3	小学校高学年（お子さんの年齢が達していない場合は「わからない」を選択してください。）	(813) 28 3.4	55 6.8	114 14.0	372 45.8	244 30.0
4	中学生以降（お子さんの年齢が達していない場合は「わからない」を選択してください。）	(813) 19 2.3	23 2.8	67 8.2	423 52.0	281 34.6

・年齢が上がるにつれ、読み聞かせの頻度は下がりますが、「よくする(していた)」「ときどきする(していた)」と回答した方は、就学前で73.6%、小学校低学年で50.2%であり、家庭で読み聞かせが浸透していることがうかがえます。

[Q8] あなたは、お子さんと一緒に、図書館（公民館図書室等および他自治体の図書館を含む）をどのくらいの頻度で利用していますか。または、していましたか。  
※問3で「7」を選択した方は、あなたの子どもの頃についてお答えください。  
(回答者数=813)

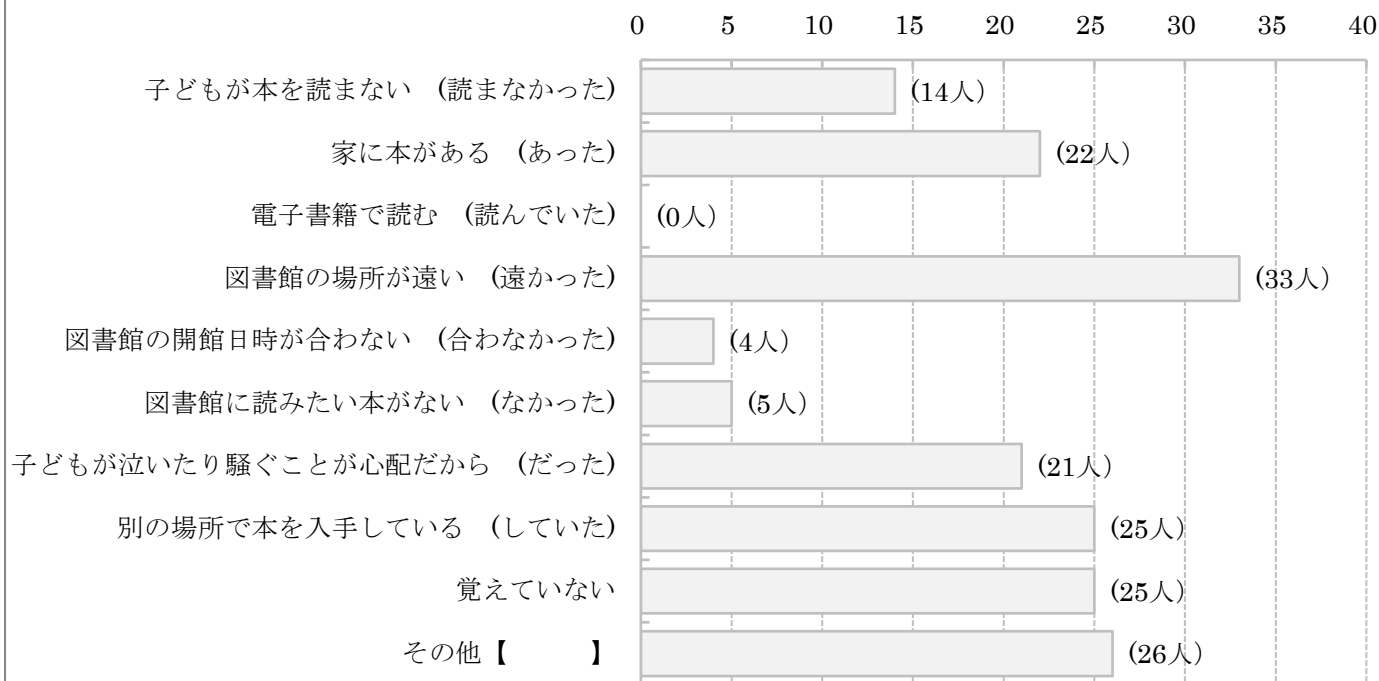


単一回答	人	%
全体	(813)	
1 ほぼ毎日	3	0.4
2 週に1~2回程度	77	9.5
3 月に1~2回程度	210	25.8
4 2~3か月に1回程度	70	8.6
5 必要なときのみ	264	32.5
6 利用していない (いなかった)	135	16.6
7 覚えていない	54	6.6

・「必要なときのみ」と回答した方が32.5%と最も多い回答でしたが、「ほぼ毎日」「週に1~2回程度」「月に1~2回程度」と回答した、お子さんと一緒に定期的に図書館を利用している（あるいはしていた）方が35.7%でした。

[Q9] 利用しない、またはしなかった理由を教えてください。

(回答者数=135)



複数回答	人	%
全体	(135)	
1 子どもが本を読まない (読まなかった)	14	10.4
2 家に本がある (あった)	22	16.3
3 電子書籍で読む (読んでいた)	0	0.0
4 図書館の場所が遠い (遠かった)	33	24.4
5 図書館の開館日時が合わない (合わなかった)	4	3.0
6 図書館に読みたい本がない (なかった)	5	3.7
7 子どもが泣いたり騒ぐことが心配だから (だった)	21	15.6
8 別の場所で本を入手している (していた)	25	18.5
9 覚えていない	25	18.5
10 その他【 】	26	19.3

・「図書館の場所が遠い」と回答した方が最も多く、「別の場所で本を入手している」「家に本がある」が続きました。「子どもが泣いたり騒ぐことが心配」を理由に、図書館を利用しなかった方も多く見られました。

その他【 】

- 時代がネット社会に成っているので
- 新型コロナウイルス感染が心配されるため
- 産まれたばかりでまだ早い
- 近いので子供たちだけで行っていた
- 不特定多数の人が本を触ることを不衛生だと感じるため
- 妻が実施していた為
- 子どもが一人で利用、または、他の家族と利用するから
- コロナ禍なので、書籍消毒機がないと借りにくい(返却時の消毒だと絵本は不安)
- 戦争や終戦等々
- 図書館の匂いが嫌い
- 図書館がなかった

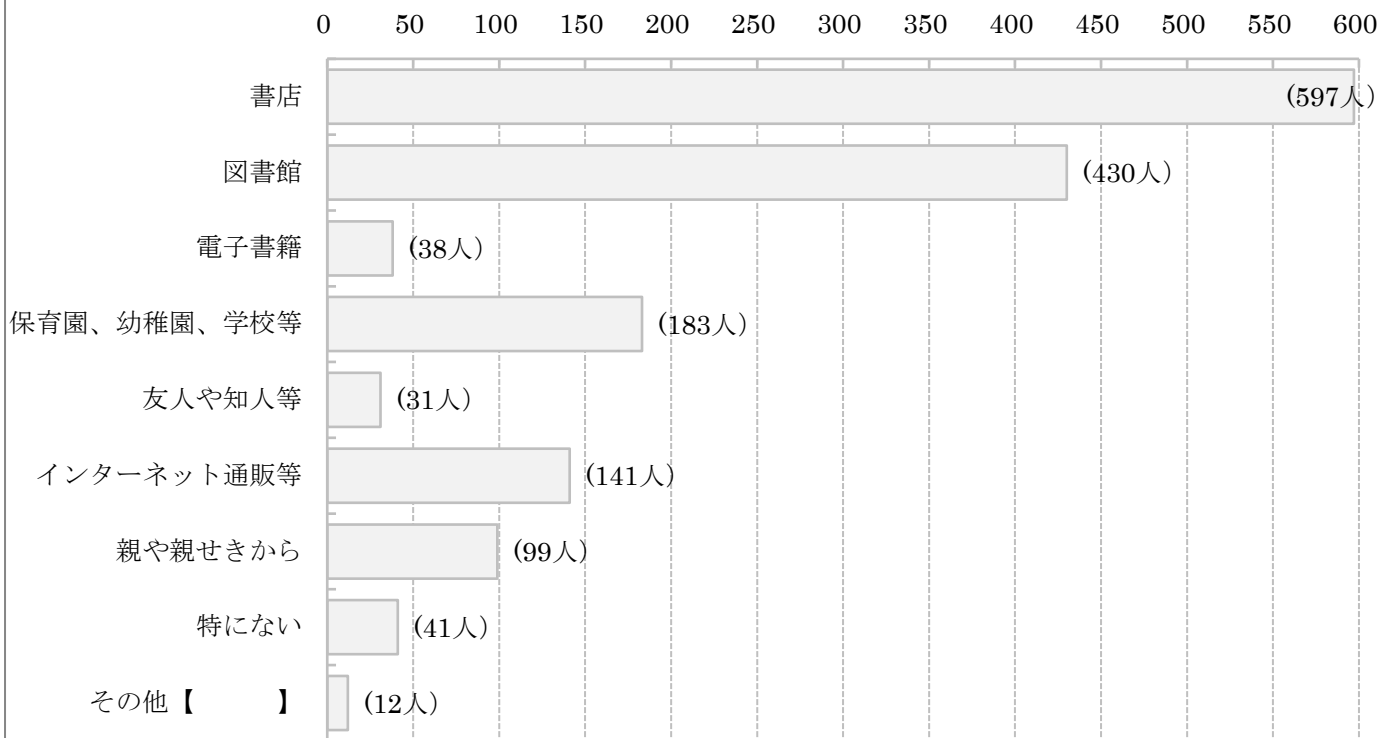


● 図書館に行くのが面倒、返却を忘れるのが心配

[Q10] あなたは、お子さんの本を主にどこから入手していますか。または、していましたか。

※問3で「7」を選択した方は、あなたの子どもの頃についてお答えください。ただし、あなたが18歳以下の場合、あなたの現在の状況についてお答えください。

(回答者数=813)



複数回答	人	%
全体	(813)	
1 書店	597	73.4
2 図書館	430	52.9
3 電子書籍	38	4.7
4 保育園、幼稚園、学校等	183	22.5
5 友人や知人等	31	3.8
6 インターネット通販等	141	17.3
7 親や親せきから	99	12.2
8 特にない	41	5.0
9 その他【 】	12	1.5

・「書店」「インターネット通販等」などで本を購入する方の割合が高く、「図書館」「学校等」で借りて読む方の割合を超えています。

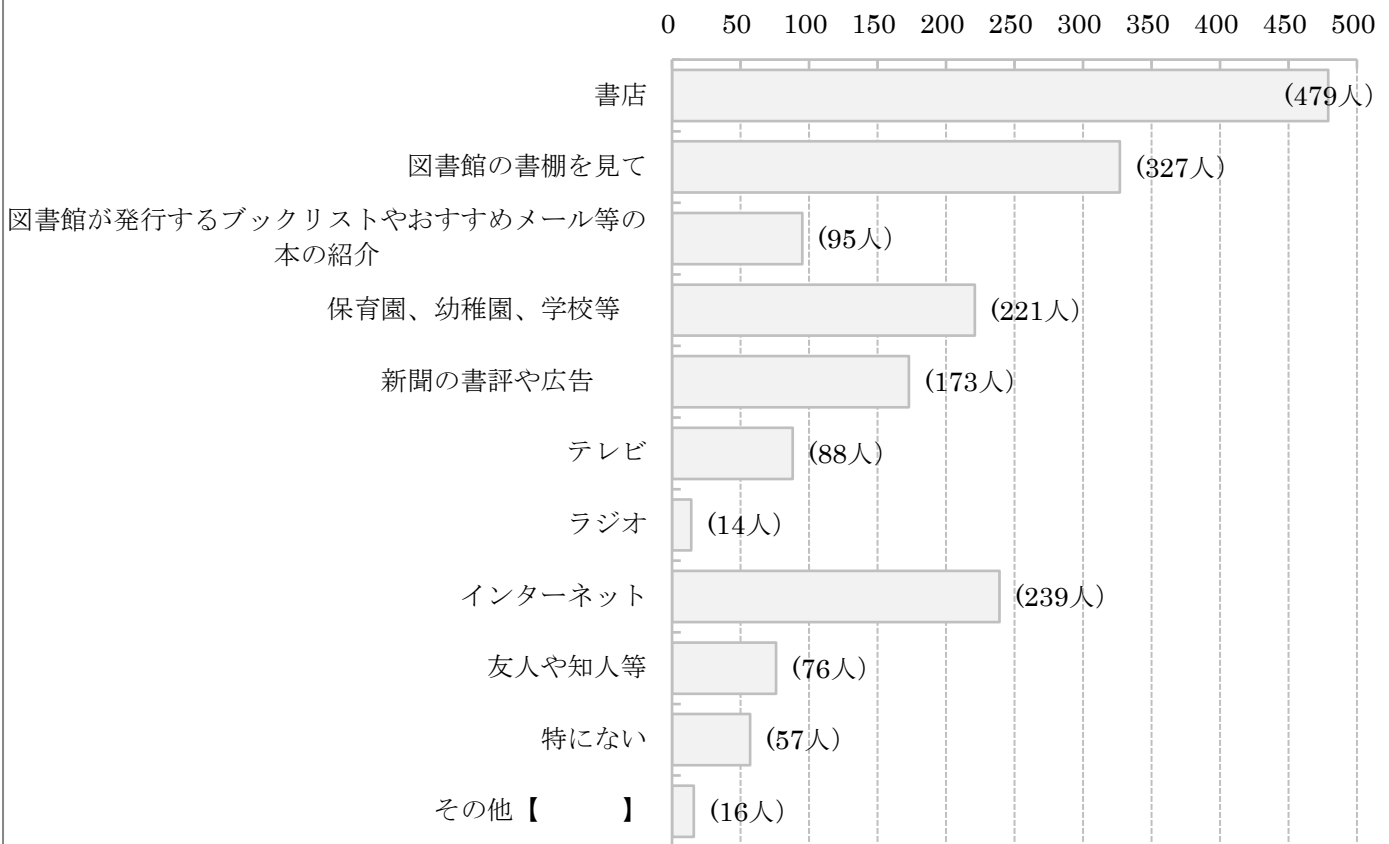
その他【 】

- 無料プレゼント等
- 通信教育
- 移動図書館が来ていた
- 出版社
- 自分が所有していた書籍
- 古本屋

[Q11] あなたは、お子さんのための本の情報を主にどこから入手していますか。または、していましたか。

※問3で「7」を選択した方は、あなたの子どもの頃についてお答えください。ただし、あなたが18歳以下の場合は、あなたの現在の状況についてお答えください。

(回答者数=813)



複数回答	人	%
全体	(813)	
1 書店	479	58.9
2 図書館の書棚を見て	327	40.2
3 図書館が発行するブックリストやおすすめメール等の本の紹介	95	11.7
4 保育園、幼稚園、学校等	221	27.2
5 新聞の書評や広告	173	21.3
6 テレビ	88	10.8
7 ラジオ	14	1.7
8 インターネット	239	29.4
9 友人や知人等	76	9.3
10 特にない	57	7.0
11 その他【 】	16	2.0

・「書店」と回答した方が最も多く、次に「図書館の書棚を見て」が続きました。「インターネット」から入手する方も多く見られたのに比べ、図書館が発行するブックリスト等の活用は、低い結果となりました。

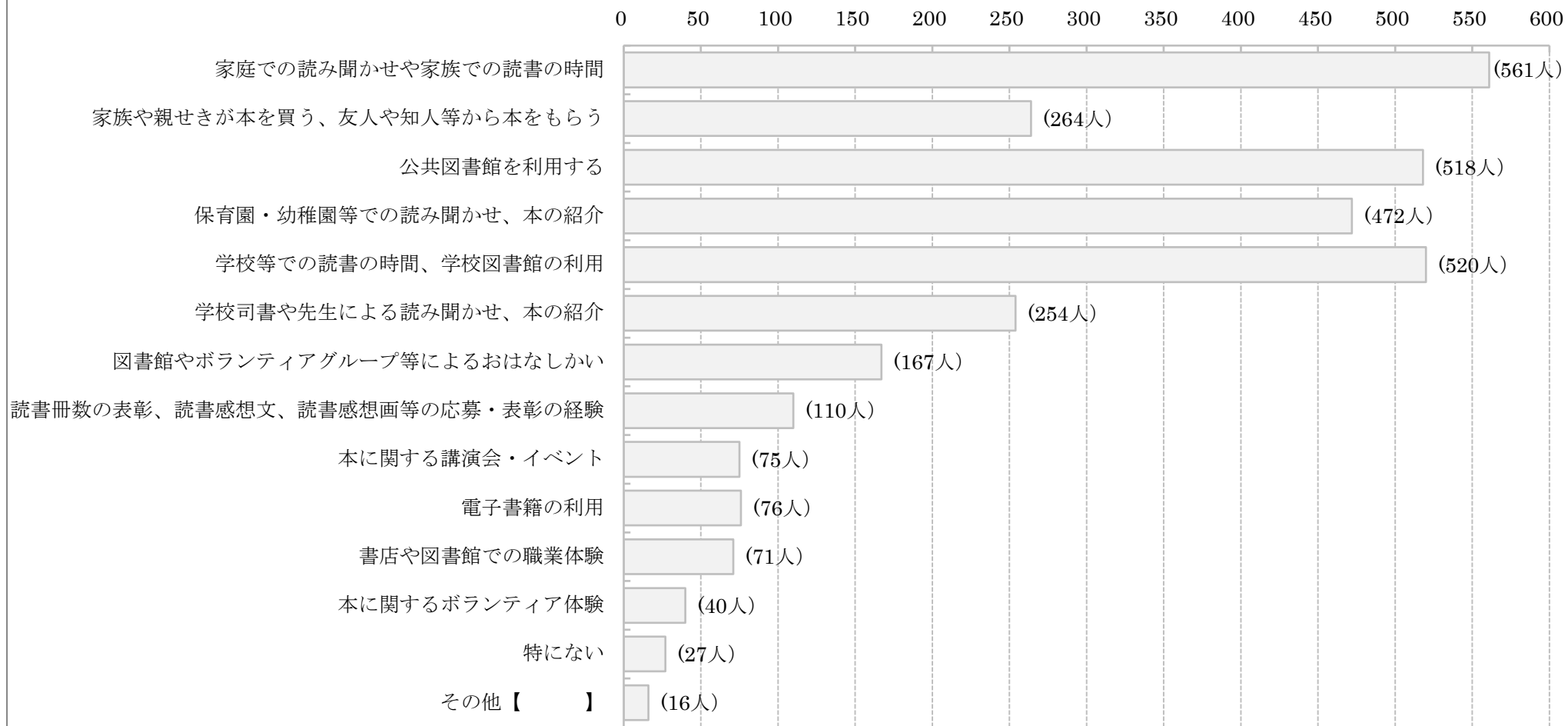
その他【 】

- 兄弟
- 自分自身の読書経験
- 移動図書館
- 出版社

- 雑誌
- 教科書
- 通信販売の広報誌
- 定期購入の絵本についていた冊子 通信教育の問題から
- 教育熱心な高校や高校教諭の推薦図書
- インターネットなどのクチコミで

[Q12] 子どもが本と出会い、読書に親しむ機会には、どんなものがあると思いますか。

(回答者数=813)



複数回答	人	%
全体	(813)	
1 家庭での読み聞かせや家族での読書の時間	561	69.0
2 家族や親せきが本を買う、友人や知人等から本をもらう	264	32.5
3 公共図書館を利用する	518	63.7
4 保育園・幼稚園等での読み聞かせ、本の紹介	472	58.1
5 学校等での読書の時間、学校図書館の利用	520	64.0
6 学校司書や先生による読み聞かせ、本の紹介	254	31.2
7 図書館やボランティアグループ等によるおはなしかい	167	20.5
8 読書冊数の表彰、読書感想文、読書感想画等の応募・表彰の経験	110	13.5
9 本に関する講演会・イベント	75	9.2
10 電子書籍の利用	76	9.3
11 書店や図書館での職業体験	71	8.7
12 本に関するボランティア体験	40	4.9
13 特にない	27	3.3
14 その他【       】	16	2.0

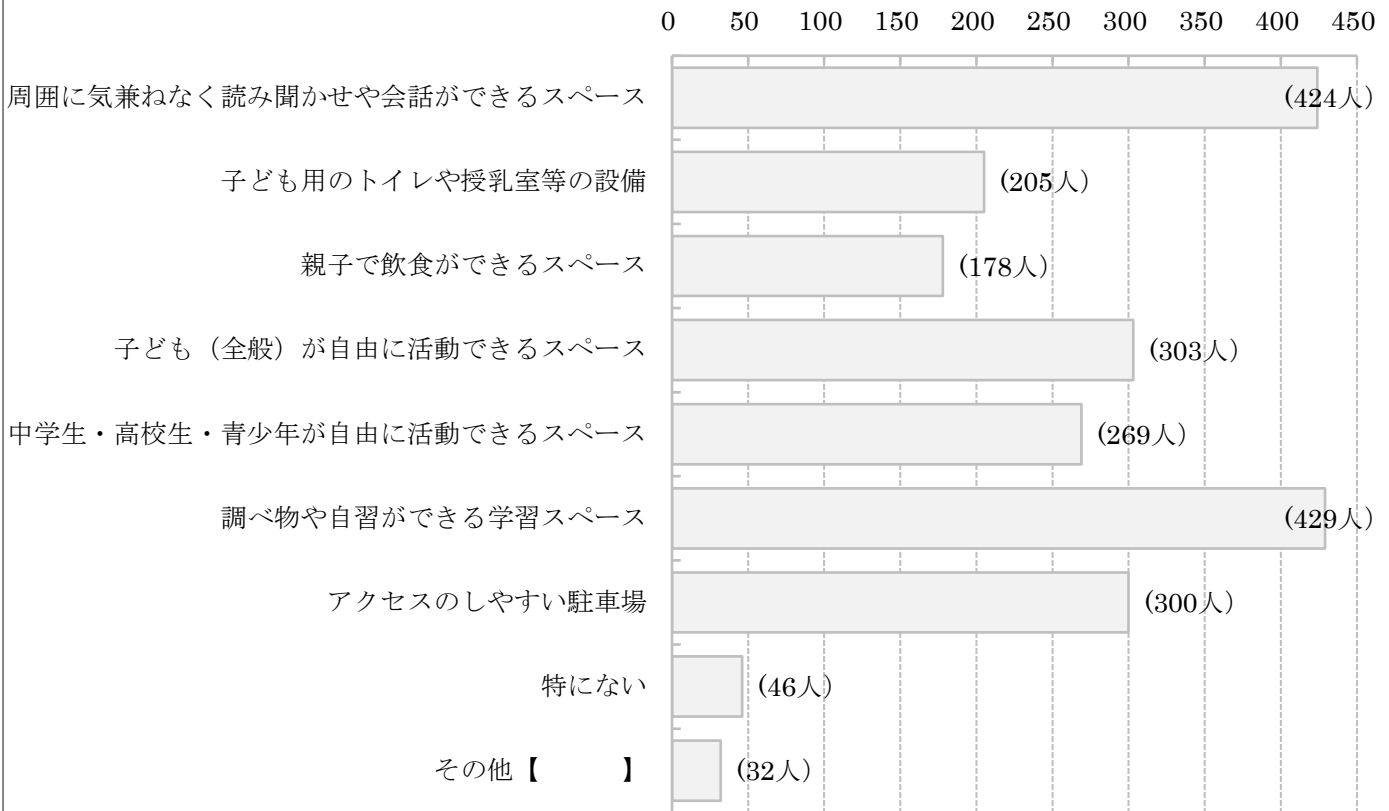
・「家庭での読み聞かせや家族での読書の時間」と回答した方が最も多く、次いで、「学校等での読書の時間や、学校図書館の利用」、「公共図書館の利用」が続きました。保育園・幼稚園・学校等での読み聞かせも回答が多く、読み聞かせが、読書に親しむ良い機会として浸透しているようです。

#### その他【       】

- 親戚から貰う図書カードなど
- 読書に親しみのある人が身近にいること
- 家にいろんな本がたくさんある
- 給食時間の放送委員による本の朗読
- ブックカフェ
- 本屋巡り
- 移動図書館の定期巡回
- ユーチューバーの勧め
- テレビやネットでの情報
- 習い事での集まりで

[Q13] 子どもの読書活動に関して、図書館にどんな設備やスペースがあればよいと思いますか。

(回答者数=813)



複数回答	人	%
全体	(813)	
1 周囲に気兼ねなく読み聞かせや会話ができるスペース	424	52.2
2 子ども用のトイレや授乳室等の設備	205	25.2
3 親子で飲食ができるスペース	178	21.9
4 子ども（全般）が自由に活動できるスペース	303	37.3
5 中学生・高校生・青少年が自由に活動できるスペース	269	33.1
6 調べ物や自習ができる学習スペース	429	52.8
7 アクセスのしやすい駐車場	300	36.9
8 特にない	46	5.7
9 その他【 】	32	3.9

・「周囲に気兼ねなく読み聞かせや会話ができるスペース」や「調べ物や自習ができる学習スペース」があればよいと回答した方が高い割合を占めました。また、「子どもたちが自由に活動できるスペース」への要望が、子ども（全般）と中高生・青少年とそれぞれの年齢層で見られました。

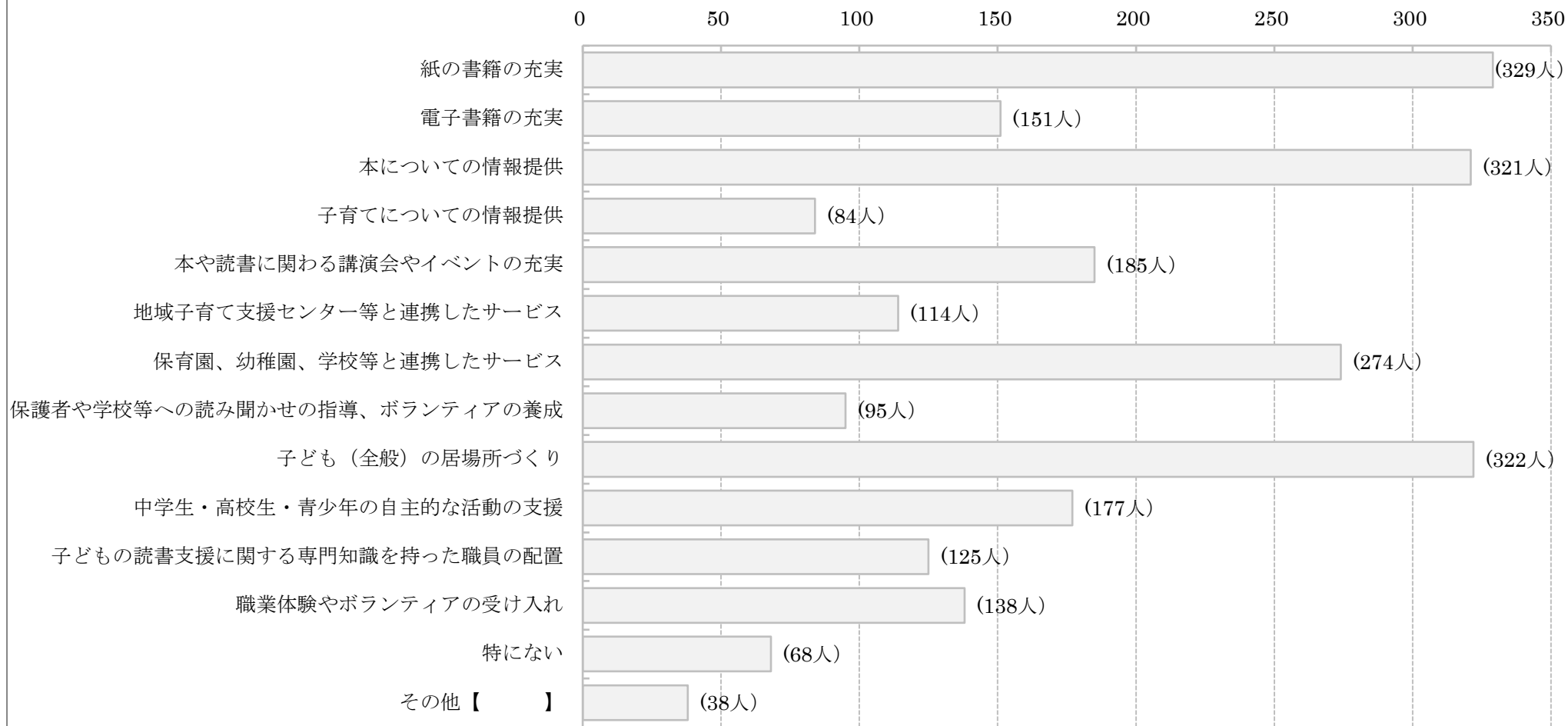
その他【 】

- 座りやすい椅子（もりんぴあ図書館は硬い椅子ばかりで長居できない）
- 就学前の親子のみの専用スペース
- 子どもや保護者の専用スペース
- 本を探しやすいシステム作り
- 遊び場
- 売店
- 自転車で行きやすい

- アクセスしやすい公共手段
- 静かな図書館
- 管理者が室内を見渡せる個室スペース
- 学校での教師からの薦めで図書館と出会让せる
- Wi-Fi やインターネットが使える環境
- DVD、CD などの視聴覚ルーム、PC を自由利用できるスペース
- 感想・意見などを発表できる場
- 一度に用が足せるように料理の本、育児の本などを子どもスペースにも置いてほしい
- 読書通帳サービス
- 感染防止対策がしっかりとられている
- 個別ブース
- 食べこぼし跡やシミ、損傷のない丁寧に扱われている本
- 司書の能力向上
- 読み聞かせのときに、プロジェクトマッピングなどの演出ができる部屋
- コロナ禍が終わるまで利用は考えられない
- 図書館が近くにある
- コロナ対策のため、できれば個別ブースがあればいい

[Q14] 子どもの読書活動に関して、成田市立図書館に望むことはなんですか。

(回答者数=813)





複数回答		人	%
全体		(813)	
1	紙の書籍の充実	329	40.5
2	電子書籍の充実	151	18.6
3	本についての情報提供	321	39.5
4	子育てについての情報提供	84	10.3
5	本や読書に関わる講演会やイベントの充実	185	22.8
6	地域子育て支援センター等と連携したサービス	114	14.0
7	保育園、幼稚園、学校等と連携したサービス	274	33.7
8	保護者や学校等への読み聞かせの指導、ボランティアの養成	95	11.7
9	子ども（全般）の居場所づくり	322	39.6
10	中学生・高校生・青少年の自主的な活動の支援	177	21.8
11	子どもの読書支援に関する専門知識を持った職員の配置	125	15.4
12	職業体験やボランティアの受け入れ	138	17.0
13	特になし	68	8.4
14	その他【       】	38	4.7

・図書館に望むこととして、「紙の書籍の充実」、「本についての情報提供」、「子ども（全般）の居場所づくり」を回答した方の割合が高く、次いで、「保育園、幼稚園、学校等と連携したサービス」が望まれています。

#### その他【       】

- 公民館や子育てサークルとの連携
- 周囲の大人（親）に対して図書館が何か働きかける
- 本棚がパンパンだと戻すのがめんどくさくて探すのも面倒になるので戻しやすい余裕をつくる
- 感染対策の徹底
- 絵本コーナーを占領する高齢者への声かけ
- 英語の歌を聞ける場の提供や外国の子供が読める本の設置
- カウンター向いの展示コーナーは、面白いですね
- 子どもの感性で自由に見てください、と任せるような場所であって欲しいです
- コスト削減を目的に安易な業務委託はしないで欲しい
- 読書感想文に挑戦できるような講座
- 地域によって施設や交通移動の差が激しすぎる 子供が一人でも足を運ぶやすい環境がまず必要
- 今の子供たちはデジタルネイティブなので、ほとんどがそれで調べ物などを済ましていると思いますが、図書館で、疑問に思ったことについて、どうやってその答えにたどり着くかフローチャートのようなもので疑問から、探す、答えにたどり着くまでの流れを視覚化して覚えられるようにすると良いと思います
- クラブ活動の後にも行ける開館時間の延長
- 子ども専用スペース
- 親子で利用できる学習スペース
- 借りる前に各自で使えるような書籍消毒機を置いてほしい
- 本の紹介POPなど
- 読書通帳なるものの導入
- 図書館職員への研修 子ども達の行動を見守った上で本への興味へといざなってほしい
- 図書館の探検ができれば面白そう
- オンライン講演会
- アクセス、成田駅周辺にも作って欲しい
- 検索ページの充実、調べようとしても完璧に入れないと出てこない
- 学校側と提携して、学年ごとに図書館に来館し、好きな本を読む時間を作る
- 図書館の本は大切に扱う、床や踏まれる場所に置かない、図書館では静かに過ごす位は最低限徹底させてください
- 電子化して借りられたら便利だと思う
- 移動図書館または支所のように図書館の拡散
- 音楽を流してほしい
- アロマとか炊いて欲しい
- アクセスのしやすい駐車場

#### Q15 子どもの読書活動に関するご意見、ご要望等ご記入ください。

- 回答の仕方が分からない設問があった。
- 公津の分館はきれいで、本も充実していてうれしいのですが、ゆっくり読書できる座り心地のいい椅子、ソファを置いてほしいです。
- 書籍の数が少なすぎる。アクセスが不便。
- 引っ越して来たばかりで利用したことが無いので、次のお休みの日に行ってみたい。

- ただ本を読む場所ではなく、コミュニティの一つとして使ってもらえる存在であってほしいです。
- 沢山の本があるので楽しむ事ができます。要望にも答えて下さるので感謝しています。
- 静かに読書したい子・分からない時に直ぐ聞きたい子・親も一緒に座りたい子…タイプ別に使用できる読書スペースが欲しい。
- 親に対する読書教育。家に本があり家族が読書している環境が子どもの読書に親しむ一番の近道。
- 友達を誘って図書館に来てもらうなどのイベントを開いたりして、一度図書館に来てもらうといいと思います。
- 色々な読み物から知識と情報を得て成長して欲しいと思っています。
- 気軽に来館出来る施設にして下さい。
- 子供はもう成人ですが、本に興味を持たせるような親向けの講座あったら、参加したかったです。
- 電子書籍の紹介や無料アプリ等の普及で利用しやすくなると思います。
- 外国語の朗読や読書会があれば、日本人にも在住の外国人にも勉強になります。そういうイベントがあればボランティアとして参加したいと思います。
- 大栄の図書館をもっと充実させて欲しい。
- コロナ禍でのお話会はなかなか困難だと思われるのでオンラインお話を是非開催して欲しい。
- リサイクル本配布の際に、自分の欲しいものを抽選等でもらえたらよい。
- 漫画の規制がゆるい。
- 子どもが幼児の時からお世話になっています。
- 読み聞かせや職業体験を多く行ってほしい。
- 子育て中、もっと読み聞かせをすれば良かったと思いました。
- 字の読み書きはとても大切なことで、子供のうちに読書に興味をもたせると成長しても読書を好きでいけると思うので、小さい子供が図書館に行きやすい環境作りなど、期待したいです。
- 本の読む楽しさを家庭で常時話題にする。
- 朗読会の開催。
- 作文を書く力を付けるため、学校と連携して感想文を書く機会をもうけるといいと思う。
- 読書の意欲を高めて、将来の知識向上になるような活動につなげて欲しいと思う。
- 図書館の利用は1時間程度というアナウンスが流れますが、有り得ないです。1時間じゃ足りないし、うるさいアナウンスのせいで、せっかく集中して読んでいたのに台無しです。
- こどもが利用しやすい雰囲気を作ってほしい。孫と一緒に時々行くが、職員が感じ悪い。
- 駐車場から階段を使わずに、図書館に行ければ便利で利用し易かったことでしょう。建て替えの際などは動線に配慮をお願いします。
- 読み聞かせをしていたことが中学生になった今とても生きてると日々感じています。成田図書館がますます充実した場所になる事を願っています。
- 中学生になると勉強と部活に忙しくて読書好きでもガクッと読書量って減ります。だから小学生のうちに習慣をつけたいと思っています。
- 本館以外の場所にも力をいれて欲しいです。
- マンガでも良いので、読む機会を持たせる活動を望みます。我が子は、学童保育で本に触れて好きになりました。学校外でみんなが図書館に行くことは期待できないので、時間と場所の提供をお願いします。また、定期的に宿題の回答を求めて図書館に向かわせる活動も良いと思います。
- 電子書籍は目が悪くなるから勧めないで欲しい。ブルーライトはまだ小さい子供は目が未発達なので危険です。
- 小さな頃からの読み聞かせは大切だと感じます。また若いお母さん達に読み聞かせ指導的なものがあればと感じます。
- 閉館時間がもう少し遅いと利用できるのですが。
- 小さい子供がいると、なかなか図書館に行きづらいが、もっと本に触れさせたいという思いはある。
- 学校での朝読活動はとても有意義だと実感しています。
- 学校と協力して、睡眠前の読書を習慣化するような啓蒙活動ができるとよい。本の貸出冊数で子供たちを年間表彰することなども、図書館通いの活性化になるような気がする。
- 赤ちゃんの頃から毎日読み聞かせをしてきました。おかげで本好きな子になり、司書になりたいと言ってい

ます。図書館員の仕事を学べる機会やツアーがあったら、ぜひ参加させたいです。

- 子供に夢や希望を与えられる本の紹介。
- 親や家族、周りなど身近に読書をしている人間が居ないと、本は読まれないような気がする。中学若しくは高校生までに読書の習慣を付けるのは非常に大きな意味がある。読書の悦びを気付かせてあげる事で、その後の生き方までもが大きく変わると思う。
- 黙食を上手く利用した、朗読を聞くのもいいと思います。中学生なら日本語と英語を交互に流して、親しんでもらう事もできると思います。
- インターネットで本の購入リクエストができると良い。
- 子供が気兼ねなく本を読める部屋などがあれば良い。
- 住んでいる地域が久住なので成田図書館はやや遠く、久住公民館の図書室をよく利用している。もう少しこまめに新刊が入ったり、入れ替えがあると嬉しい。
- 私が子供のころは小学校、中学校で読書感想文コンクールがよくありました。それに応募するのが楽しみでした。貧乏な家庭でしたから、学校でよく借りて読んでました。子供には強制しないで自然体でよいと思います。
- 私は子供のころ、本を読んでもらったり、自分から読んだ記憶がありません。でも大人になってから本が好きになりました。小さい時から本に接する機会を多く作ってあげるとは、子供の人生にとって良い事だと思います。
- 児童書コーナーが薄暗く古びていると思っていました。せめて照明だけでも新しくして欲しいです。図書館の児童書コーナーがもっと開放的な場所になるといいです。
- 本を読むことの楽しさに気が付くような行事、情報提供（方法も含めて）があるといいと思います。
- 学校と図書館で連携して、新しい本を揃えてほしい。特に、子供に人気のシリーズ物の小説などは、最新のものを購入してほしい。
- 小学校で先生が読み聞かせをしてくれた本の内容が面白く、結局自分でも読みたくなって同じ本を買ったり、同じ作者の違う本を購入した。読み聞かせだと想像力が身につくと思うので、特に小学校低学年は読み聞かせの機会を多く作っていいと思う。
- 児童書コーナーはただ広いだけで垢ぬけていないです。アメリカでは、子供が好む内装で本を読みたい環境です。
- 図書館は小さい時から身近で大切な存在だと思います。これからも、充実した図書館施設を期待しています
- 現在孫たちが図書館のお世話になっています。先日孫が探していた本が見つからなくて係りの方に聞いたところあつという間に見つかり、さすがだと孫が感心していました。
- 小学生の頃に読書の時間があったり、先生が童話等、読み聞かせて楽しい時間を作って下さったら本好きの子どもに少しでもなれるように思います。学校での読書指導が大切、時々、図書館から専門の方に来ていただいて、読書に関するお話をしてもらい、子どもの読書活動は、小学校での教育の場において一番と思います。
- 息子が読まなくなった本が綺麗なまま残っていて、何か有効に使っていただけないかと思うことがあります。そのような情報提供や場所の提供もしていただけるとありがたいです。
- 子供は成人になって随分経過しているのですが、当時のことはあまり記憶にないが、学校での課題などに図書館を利用していました。学校の課題など図書館を利用するようさせてはどうか？
- コロナ禍で、近くの公民館では本を借りることは出来ても滞在時間の短縮を求められ、子らが宿題をしたり本を見てくつろぐことを注意されるので出来なくなってしまったそうです。感染予防はわかりますが、子らを排除するのは、それが地域を育むはずの地区会館、税金施設かと思うと、残念でなりません。
- 是非貸出点数を 10 点から増やしてほしい。何ヶ月延滞がなかったらなど制限をつけてもいいと思う。コロナで外出がはばかれる中、まとめて借りれることで図書館に何度も足を運ばなくてもいいようになればいいなともいます。
- 図書館で調べ物をした後、ノートにまとめたりできるスペースがあればいいと思います。
- 小さな頃から読みきかせをし続けてあげればよかったと今になって思います。1 ページでも良いから読んであげることで、想像力や言葉を知る機会が増えると思います。これから子育ての親御さんには是非時間を作ってあげてほしいと思います。また、ボランティアで読み聞かせなどがどんどん増えると良いなと思いました。オンラインで読みきかせもおもしろいと思いました。

- 公津の杜に図書館ができて、とても便利になりました。図書館の本の冊数制限があるとたくさん読みたくても読めません。なかなか図書館に行けないので、冊数制限をなくしてほしいです。
- 公民館の蔵書を充実して欲しい。
- 読み聞かせボランティアの情報を教えてほしい。
- 幼少期に住んでいたが岩手県では、県の偉人やゆかりがある作家や写真家、県の伝統や歴史を紹介する本や写真集などを書店や学校図書、公立図書館、公民館などで専用のブースを設けていた。千葉県や成田市の文化や歴史について調べたいと思っても、書店や公民館ではその類の本があまりにも少ない。成田市は、国際空港もあり海外との交流も盛んでもあるので、幼少期より千葉県や成田市の文化や歴史などの本に触れ合う事は、国内外へのPRに繋がるのではないかと思う。
- 電子書籍をどんどん増やしてほしいです。
- 自分自身がそうであった様に、ある日、図書館の本の魅力に目覚め、マイペースで図書館を利用する日が来ることを希望します。友達同士でオススメの本を教えあったり感想を言い合える環境は、ステキな事だなと感じていますので。
- 絵本に関わるイベントや催しがあれば参加してみたいなと思います。
- 子供が複数いる家庭は、図書館のような静かな場所はハードルが高くて行かれない。
- 学校の図書室が狭い。結果、本が少ない。空き教室があるのなら図書室も充実させてほしい。
- 子供がいる世帯に郵送で本を借りられるシステムがあると良いと思います。また子供が小さいと借りた本を汚したり、破いたりしてしまうので、なかなか図書館に行こうとは思えません。
- 子供が小さい頃はよく利用していました。中学、高校までは何かしら調べ物がありたまに利用してました。読み聞かせや朗読は子供には印象深いものがあると思います。是非続けていってください。
- 成田市は他市町村より立派な図書館があって、恵まれていると思う。本館や公津の杜分館は利用も多いが、公民館図書室の利用はあまり多くないように思える。子供連れで行って欲しいと思う。そうできるような活動を推進して欲しい。
- 児童の読書量日本一の市を目指してほしいです。
- 鬼滅の刃、ワンピースではないですが、絵の多い楽しめるものも書物に関心を持つ入り口ではないかな。
- 電子書籍も良いですが、紙の本の良さを広めるといいと思います。
- 子どもにとっての読書は、子どもが実生活で生きる世界の他に、もうひとつの世界を作ることだと考えています。ですから、現実世界の住人が必要以上にお膳立てをしては台無しだと考えています。必要なものは十分な本と、それを閲覧するスペースくらいです。ジャンル分けして下の方に子ども用の本を、上の方に大人用の本を置いてみてはいかがでしょうか。案外上の方に手を伸ばす子どもが多いかも知れません。
- うちの子供達に童話など読み聞かせしなかったことに後悔しています。
- 子どもの頃に沢山の本に出会ったことで、大人になっても読書を楽しんでいます。成田市は周辺自治体の中でも図書館が充実していたので、成田市に住むことにしました。近年、図書館の主要業務を民間委託する自治体もある様ですが成田市はそうならない様に強く希望します。本に関わる専門知識のある職員がいてこそこの図書館です。
- 電子書籍の眼への影響を考えると紙面がいいと思うので絵本等のさらなる充実・電子書籍は図書館としては勧めないほうが良いのではと思います。
- 物心つくころから本に触れ、学校でも読書の時間を設けていかないと読書は難しいと思います。スマホがあれば調べ物から、漫画を含めた読書は出来てしまいますので、紙の良さに触れる機会を増やすべきなのは？と感じました。
- 我が家の子供達は小さいうちは頻繁に図書館に通いましたが、小学校高学年から頻度が減り、中学生以降は行かなくなってしまいましたね。おはなしかいは何度も参加させていただいています。コロナ禍で一時中止して残念でしたが感染対策をしながら再開してくださったこと、感謝しております。
- 幼いころからの読み聞かせの大切さを痛感しています。この頃は、本に触れる家庭がとても少なくなってきたように思います。学校でも読書指導や本と触れる機会を多くしていますが、保護者自身の読書体験の差がとても如実です。成田市はとても読書活動に力を入れてくださっていて、本当に日々感謝しています。人的にも設備的にも充実した図書館でありがたいです。子どもたちが本の世界に少しでも浸れるよう、今後ともよろしくお願ひします。
- 本は一つのメディアなので、本にこだわらずすべてのメディアで本に代わる知識の吸収のための場所として、

音楽や物語を聞ける音響や部屋で親子で楽しんでほしい。

- できるだけ小さい時からの読み聞かせが大事だと思うので、親も余裕がない場合でも、ボランティアによる読み聞かせや面白そうな本の説明など、図書館でもらえると助かる。
- 小・中学校での読書タイムは、毎日の読書習慣を形成し、また授業にも落ち着いて望むことができるので、とても良い時間だと思います。
- やはり家庭での読み聞かせが、こどもの読書活動のはじまりになると思うので、出産で忙しくなる前の母親学級などで図書館の利用方法や月齢/年齢別の絵本の選び方などを教えてもらえたらよかったですと思います。また、子連れだと騒がしくなるので大人の本を選ぶのも大変です。どうか周りの迷惑にならず本を選ぶ手段があればと思います。
- 学校等と連携して、子どもが本とふれあう機会を増やして欲しい。
- 中学生や高校生になると部活動や受験に忙しくなるので閉館時間を少し遅くしたらどうかと思います。
- 親が本を読まなければ子どもも本を読まないと思っています。図書館に行くときすべての本が読めると良いなと思います。紙の本が良いですが、タブレット端末があれば、ダウンロードで古い本も読めるシステムがあると図書館に行きたいと思います。
- 紙で読み込む事での効果は、予想を超えるものがあると思います。引き続き、読書環境の整備に力を入れて頂きたいと思います。
- 読むことの重要性、読んで理解すること、これも訓練です。子供たちが成長するにつれて、重要性が増してくる。読んで理解力を高め、文章を書く力も付く、また、表現力も出てくる。本を通じ、いろいろな疑似体験もできる。保育園、学校との連携も大切。
- 平日だけでなく土日もう少し遅くまで開いて欲しい。貸出期間も3~4週間位だと助かる。
- 幼稚園の頃は毎晩母が絵本の読み聞かせをしながら寝かせてくれました。小学校では主に学校の図書室で色々な本の情報を知り、借りて読むのが好きでした。市の図書館でもいっぱい本を借りました。ですが今はコロナ禍で図書館の本を借りることに抵抗がある方もいるかもしれないので電子書籍の充実を図った方がいいかもしれません。
- 成田は学校でも読書に関する活動は活発だと思います。おそらく学校での本との関わり方で子供が本に対して興味を持つかどうか関係しているような気がします。特に読み聞かせは本に興味を持ちやすいのでとても良いと思います。成田の図書館は他の市に比べ本の種類が豊富でかなり恵まれています。学校で楽しく人気のある本の紹介を積極的にし、図書館をもっともっと活用出来るようになるといいと思います。
- 子どもの読書習慣は、親の影響と本人の性格・興味の対象による要素が大きいと思うので、図書館側から働きかけようという発想は、図書館側の自己満足に過ぎず、市の資源の浪費でしかない。親が子どもの為に図書館を利用したいと考えたり、子どもが自分で図書館を利用したいと思った時に、図書館がその需要を受け入れる空間を提供する事、また、多様な相談に対応できる資質を持った司書を配置する事が大切だと思う。
- 図書館で本選びをするときに子供にその場で読んでと言われることが多いので音読できるスペースがあると有り難いです。
- 子供の周りに、手の届くところに、本がたくさんある環境が大切だと思う。無理に押し付けるのではなく。
- 正直に言って図書館（中央）は子連れには利用しにくい。高齢者に占有されているように感じる。特にコロナ以降、その傾向が強いように感じる。親子連れが入りやすい施策に期待したい。
- 本好きではないとなかなか絵本と出会うきっかけがない。成田市からの出産祝いが絵本だと嬉しいです。5冊くらいからその場で選べてその場でもらえるといいと思います。
- 本の紹介やお薦めとか展示があると興味が湧きます。
- 作家さんなどの講演会をオンラインでも視聴できるようにしてほしい。図書館にカフェがあると、1日利用できて嬉しい。
- 読書はひとりでするものだし、人類の叡知と一対一で向きあえる素晴らしい出会いでもあります。個人的には、図書館を「みんなワイワイ集まる地域の拠点」ととらえることに違和感があります。孤独を感じている大人や子供が、本を通じて自分は一人ではないと思う。それこそが読書の素晴らしさだし、それが地域図書館の役割ではないかと。古い考え方かもしれませんが。そして、ひとりにならないと読書はできません。食事をしたり、お喋りも大切ですが、場所を分けて欲しいです。
- 小学校では、子供に推奨する書籍を学校内の掲示板や図書室、お便り等で知らせている様です。その様な書籍を学校の図書館で借りる様ですが人気があって借りられない状況もあり、市立図書館で借りようとしても

納入されていない事が多々ありました。小学校の図書室等、小学校と市立図書館が連携して頂ければ、市立図書館で子供達の興味がある本を用意して頂け、子供達の利用率も上がるのではないかと思います。

- 学校によっては、読書の時間があり各自が家庭や図書館で借りた本で行われていた。お友達に勧められた本のお陰で国語の成績が上がった。本を読む習慣は 15 歳までには必要。成田市全体の図書館の平等化が必要と考える。
- スマホやタブレット使用が多いので、電子図書をもっと充実希望です。
- ネットで検索で簡単に求めるのではなく、自分の疑問点を明確にして、それを探すと云う作業が大事だと思います。そして、そのいくつかの解決策(その本の著作により答えが違うと思いますので)を得られた場合にその違いを自分の頭で考えることが大事だと思います。そういう情報を提供できたら良いのではないのでしょうか。もう現代においてはただ単に本を並べておくがメインの仕事ではなくなってきているような気がします。
- 子供の本ばなれが社会問題になっています。今、電子書籍が話題になっていますが、個人的には反対です。
- 子供たちが賑やかに自由に本を楽しめるスペースを設けてもらいたい。
- 図書館は静かに調べ物をする所だと認識しています。物音に邪魔されずに読書する(あるいは私達の若い頃は勉強する)場だと教えられて来たり、自分達も物音を立てないよう・人の邪魔にならないよう注意して来たりしました。今では、残念ながらそれを逸脱する場面が時折見られますが。子供達にも図書館での読書活動のマナーから教えた方がいいと思います。逆に窮屈な事が如何に大事かということ。PCが普及して漢字を書く力がめっきり落ちた様に、知識を自分のものにするには目だけではなく、手や体を使いながら覚えていく必要があると思います。読書も、PCだけではなく面倒くささらずに紙媒体の大事さも特に子供達には知って欲しい。
- 図書館に行けない人が利用出来る運営。
- 最近の子供たちは、ほとんど本を読みません。もっと読書する習慣がつけば国語力につながると思います。図書館などでも、子供が興味を持つようなイベントが実施されれば足を運ぶきっかけになり、本を手取るきっかけになるのではないかと思います。
- 今回のアンケートは、何を回答するか非常にわかりにくかった。
- 図書館があるおかげで、子供は本が好きです。自ら借りてきてます。コロナで行く頻度は減りましたが、これからも図書館に通いたいです。
- 成田市立図書館では教材等を持ち込みでの学習スペースがないですね。図書館の本の利用者が優先ではあってほしいのですが、落ち着いて勉強ができる環境なので、学生や社会人が学習できるスペースを作っていたら嬉しいですね。
- 子供が一人でも、遊びにいく感覚で気軽にいける図書館であってほしいです。
- 子ども向けの本が充実していて、成田市立図書館があることで、とても助かっています。これまで以上に、新しい本を入荷して欲しいです。パソコン付近にアルコールを置いていただけたらより安心して使用できると思います。
- 今の時代パソコンやゲーム等で子供達の読書離れが激しいように思われる。調べ学習もパソコンで調べるが、もしかしたら誤報かもしれない。紙の辞典等で調べる必要性を感じる。家庭で1日30分何でもいいので本を読む習慣をつけるようにしてほしいと思います。
- 原作が小説で、そこから漫画化されることが最近は多いと思います。そのため、漫画をきっかけに小説への流れもあるのではないかと思います。図書館に漫画も入っていますが、もう少し増やしてみてもいいかなと思います。
- 図書館は静かにしなければならぬので、そういう場所と子供が自由に本について話せる場所を分けるといい。
- 耳の悪い子供もいるので、図書館職員は、もう少し大きい声で話してください。ぼそぼそ話すのは、接客としていかがでしょうか？学校での授業時間(リモート学習の一環としてもいいかも)として、読書の時間を作るか、増やすべきではないでしょうか。これは教育委員会とか東京の省にいうことかも知れませんが、基本、一生勉強なので。電子化でも読書は勉強の基本です。
- 読書は知識を習得する上で、大変重要な位置付けにあると思います。自分も中学校時代に図書館で本を読んだことが、人生に役立っています。今の子ども達にも、読書の重要性を認識させる情報提供活動を希望します。これに関する活動があるなら、ボランティアで参画したいです。
- 私が子供のころは、学校図書館以外、公立の図書館というものはなかった。そんな環境だったが、父親が本

好きで、まだ字が読めない幼児の頃から、勤めから帰った父の膝に抱かれ本を読んでもらっていた。今、私は、生活の中で本を読むことが習慣となっており、楽しんでもある。そのことをとても感謝している。本を読むことの楽しみを知り、身に付けるためには、子供の頃からの経験が重要だと思う。今は昔と違って、公立の立派な図書館がある。大いに活用して、たくさんの子ども達に本を読むことの楽しさを伝えてほしい。

- 子供たちの想像力・創造力を伸ばすには本の読み聞かせが大切。時々読み聞かせをしますが子供たちの目が輝いています。
- 元も子もない意見ですが、子どもの読書習慣は親の影響が大きいと思います。家庭で親が読書をしている家庭では自ずと子どもにも読書の習慣が芽生えると感じます。子どもに読書を促すには、子どもの知的好奇心を刺激するような書物の紹介くらいしかないのではないのでしょうか。
- 親の図書館好きに違わず子供も図書館を頻繁に利用していて、成田市には本当に感謝しています。とにかく蔵書量と内容が充実しているのでかなり満足していますが、子供目線で考えると館内に子供1人や親子が楽しめる自習・作業スペースがあると良いなと思います。公津の杜分館は、以前は楕円形デスクで子供が本を読んだりできましたが現在ではデスクが使えない状態、窓側の読書スペースは自習している学生や大人が占拠、図書館外のデスクも同様です。とても子供が座れる環境にないし親子で読書や調べ物もやりにくいです。もし検討してもらえると嬉しいですね。
- 産後より絵本を身近におき、親の自分が癒されたいのが目的だったかもしれませんが子どもと夫と共に絵本を楽しんできました。すぐに効果みたいなのがでるような習い事などと違うゆったりと過ごす時間でした。特にフルタイムの共働きだったなか、就寝前の絵本タイムが子育てをしているという言い訳になっていたかもしれません。図書館おすすめ！的なコーナーを学校を通じて子ども一般に行われるとよいのかもしれませんが。小学校で毎日行われていた、読み聞かせボランティアに参加し、高学年にもとても必要だと感じました（琴線に触れた？と思わせる表情など度々あり）。親や先生以外からの絵本タイムの学校復活を望みます。図書館利用は親の意識に拠るところが大きく差が出ると考えるため。まずは学校教師への「子どもと本の出会い」の大切さの啓発から始め、学校との更なる連携を希望します。
- 子供が成人してしまったので、ぴんと来ないが、子供の読書スペースが狭いような感じがする。
- 学校でのボランティアによる「読み聞かせ」の充実。学校図書室の蔵書を増やす。子供が本に興味を示すには大人（親）もスマホだけでなく「本を読む」習慣を作って欲しい。
- マンガ本も含め、子供たちが真剣に楽しめる書籍を多く扱って欲しい。例えば、手塚治虫『ブラックジャック』は、人間と医療についての取扱いや制度を紹介していて、感銘を受けました。
- 子供の読書は家庭や学校の影響が大きいと思います。
- 本に慣れる。本を活用するという機会の提供は大人の仕事だと思いますがキッズスペース等図書館で騒がないという常識を教えられないスペースはマナーを守らない子供が増えるので辞めた方がいい。
- 漫画や携帯小説も充実させた方がいい。
- 書籍の案内。
- 電子書籍も良いですが、本の内容だけでなく、紙の本の良さも伝えてもらえたらありがたいです。また、読書感想文を学校だけでなく、図書館等でも開催し匿名で記載した文をみんなにみてもらって、意見の多様性を広げるのも良いのではないのでしょうか。
- 積極的な啓発活動。
- 子育て支援センターと複合的施設が望ましいと思います。
- 子どもが読書を好きになるには、まずは大人が率先して本を読まない。子どもは大人をよく見ている。また、分からない言葉は、辞書をきちんと正しく引かせることを教える。また、課題図書を読書感想文は、大人が求める書き方（視点・構成・論調）をしがちなので、逆にやめた方がいい。個人的には、よほどな18禁の本でない限り、何を読んでもいいと思う。ただ、それには大人がきちんと本の内容を知って、フォロー・サポートすることが大切。
- 学校では読書の時間を設けており、学校司書の先生から本選びのアドバイスを受けられるようになっている。小学校は比較的できることをしているのではないだろうか。中学校以上が難しい。本好きとそうではない子との差が現れる。市の図書館司書の方が、学校の司書や先生方だけでなく、図書委員会の生徒と直接接して、何か方策を探ったらどうだろうか。
- 家庭での読み聞かせは本を好きになる手段として非常に有効だと思います。小さい頃から本に触れる機会が増える事で本に興味を持ってくれるようになってくれると思いますし、読み聞かせは話を聞く力もつくので

話を集中して聞けるようになると思います。保育園、幼稚園、小学校、図書館など様々な場所での読み聞かせも子供にとって、とても良い体験になるので積極的に取り入れて欲しいなと思います。

- 娯楽も増えた現代社会でもしも活字が失われていくなら全う自然なことだと思う。私が幼少期の頃は紙芝居が好きだったが、今の子はユーチューブの方が惹かれるだろう。まずは国語の教科書では学べない活字の魅力を伝えられなければならない。強制される読書感想文に毎年苦痛を感じてる子が大半だろう。中学生の姪は芦田愛菜が好きで彼女のオススメする本はすべて目を通して。憧れや好奇心をうまく誘導できれば活字離れも防げるのではないかなと思う。
- 本屋さん大賞など流行りの作品もいいと思うが 10 年経っても名前の残る名作だけをピックアップしてほしいところ。
- 子供自身が本に興味を持てるように、学校あるいは保育園などと図書館施設の連携に効果があると思われま。学校行事の一環として図書カードを作ることや、市内の図書館巡りなどで図書館に子供たち自身が興味を持てるような取り組みが必要ではないかなと思います。子供の定期検診などに合わせて絵本と本・読み聞かせが与える影響を記した漫画などによるパンフレットなどの配布、絵本の配布などは親の意識を変える良いチャンスなのではないでしょうか。
- 図書館が近いので、子供が小さい頃から、子供の好きなジャンルの本をたくさん読んで本好きに育てました。気が付けば自主的に本を読むようになり、学習面や生活面ですごく役立ちます。無理に読書習慣をつけさせる、読ませるのではなく、本の面白さをいかに子供たちに伝えるかが大切だと思います。
- 姪っ子たちが幼いころ、よく絵本を買ってきて読み聞かせをしたこと、なつかしく思い出しました。姪っ子たちは覚えているかなあ。読み聞かせは意義あることだと思います。読書への第一歩だと思います。
- 中央図書館のリニューアル。薄暗くて、きたないイメージ。絨毯だけでも変えてほしい。いつも、大人しかいないイメージ。駐車場から遠くて、雨の日は大変。
- 私は本が大好きです！我が子が1歳半ぐらいの時は、周りの方になるべく迷惑をかけないように9:30のオープンに行くようにしていました。近くにいた方に「子どもをどうにかしろ」と怒られてしまいました。それから、本を借りに行くことが怖くなりだんだん図書館から足が遠くなりました。ベビーカーでの駐車スペースの少なさ、公民館についている図書館の方の子どもに対する対応にガッカリすることも図書館に行く気がなくなった要因です。子育て中の母は誰も迷惑かけたくてかけてるのではありません。本の配置や駐車場の配置、公民館、図書館の職員さんの子どもへの眼差しが温かくなることを望みます。母親が子ども達と出かけたくなる図書館になってほしいです。
- 子どもが2、3才の頃、公津の杜図書館のおはなしかいによく行かせていただきました。本にふれるだけでなく、親から離れてひとりのできるかを体験させるよい機会でした。当時は参加人数も少なく、知らない親御さんが多かったのではないのでしょうか。もっと広まり回数が増えるといいなと思います。
- 子どもが未就学の頃、2週間おきに橋賀台公民館の図書室へ行って、子どもに直接本を選ばせていました。図書館に比べ書籍の数は少ないですが、棚も低く、数が少ないからこそ、子どもも選びやすいと感じていました。利用者が少ない図書室と思われますが、季節ごとに絵本が入れ替えられていたり、紙芝居もあったり、たくさんお借りして心を育てていただきました。中学生になった息子は、この夏自分の図書カードを作り、中央図書館で本を借りました。今後も利用させていただきます。
- 今はコロナの影響で図書館を控えています。以前行っていた郵送でのサービスや消毒の徹底などがあれば安心して借りたりするので、ぜひ検討していただきたい。また返却場所も返却場所ボックスが色々なところにあると返却しやすいです。公津の杜の図書館を以前利用しましたが駐車場が満杯の時がありました。駐車場の改善もしていただきたいです。
- 調べものをしながら、自習する場所がない。勉強できる環境があるとありがたいです。
- うちが中学生の娘、小学生の息子ともに読書をしません。YouTube やテレビなどを見て漫画本すら読みません。小学校低学年くらいまでは図書館の読み聞かせに参加させましたが、今は全く本を読みません。本をもっと好きになって欲しいと書店や図書館に行くけど全然変わりません。本を好きになるようなイベントがあったら参加させてみたいです。
- 子供に読書習慣をつけさせるには、図書館よりも学校など、毎日行く場所に図書を置くのが良いと思います。
- 親が読書を楽しめてこそ、子供も読書を楽しめると思う。幼い子がいると親がのんびり自分の本を選ぶなどは困難です。少しでも子から目を離して本を選ぶ、10分でもいいから、託児を兼ねた子供だけの絵本コーナーがあれば最高だと思う。



- 1ヶ月前に電子書籍サービスが始まっていた事を、今サイトに入って始めて知りました。子供に聞くと、学校でも知らされてなかったそうです。学校でも周知して頂ければありがたいです。
- 我が家の子供たちの時代にはファーストブックの制度がありませんでした。あったら良かったなど。当時よく思いました。中学生、高校生、社会人を対象にしたイベントも開催があるとうれしいですね。
- このコロナ禍で、小学校や中学校では図書室を自由に利用できない（クラスごとに利用する曜日や時間を決められている）ため、本を読む機会がものすごく減っている。各クラスごとに本が数冊置いてあり、テストが早く終わるなど時間がある時には読んでいいことになっているそうだが、ずっと同じ本のため、全部読んだらもう読む気がおきないといっていた。そこで、図書館が小学校のクラスへの貸し出しを行うのはどうでしょうか？学年ごとでもいいと思う。司書さんや地域のボランティアスタッフが本を選定し毎週か隔週で貸し出しを行えば、いつでも新しい本に出会うことができ、子供の読書活動も活発になるのではないだろうか。
- 小さいときから本が大好きでした。更に好きになったのは、小学校5-6年生の時の担任の先生が、毎朝本を読んでくれたお陰です。60歳を過ぎた今でも、いつも本は身近に有ります。小さい時に良い本に出会う事は、本当に大事な事だと思います。それは、側にいる大人たちの義務だと思います。スマホゲームに走る前に、読書の楽しさを子供たちに知って欲しいと思います。
- 小学生の息子が習い事を始めてから、図書館に行き本を借りる事が出来なくなりました。学校の図書室では子供と一緒に本を選べない。本が好きなので、そんな日常が少し悲しく感じます。隙間で行けるようにしたいです。
- 学校の図書館で本を検索する時、市の図書館も同時に調べられるようにしておいて、学校には無い本が図書館側にあれば、学校に届けてあげれば良いと思う。毎日というわけにはいかないだろうが、週一回とかなら可能ではないだろうか。
- 自分が本を読むことが大好きな子ども時代を過ごしたので、語彙やその他色々な知識を得ました。ネット社会で本を読むことが減っていますが、これからも子どもたちにいい本を紹介していただき、心のカテになるといいなと感じます。
- 子ども達が小学生までは本当にたくさんの本を借りました。山積みにした本を、どんどん読んで大人になりました。子供たちが夢中になって読んでいる本は、私も読みました。子どもの頃の読書は本当に大切だと思います。どうかこれからも、子ども達が本好きになる活動を続けてください。
- 1. 興味をもたせるための支援→本の表紙が見られる（簡単な解説つき）。  
2. 各年齢別に、本の紹介。短編ものと、シリーズものを別々にする。  
3. 子供たちが、見たい読みたいと思う本を教えてあげられる相談窓口。  
想像力を育てないと、読書は続かない。答えを教えない、あらずじ問題があると良いかも・・・。
- 成田市立図書館は利用者数多い割にはスペースが狭いと感じます。公津の杜分館みたいに本館も年に一度大きなイベントを催し、本を市民に無償で提供するのも良いと思います。駐車場が狭いと感じます。
- 子供1人では図書館に行ける距離ではありません。親もなかなか連れて行くことができません。子供は学校の図書室で本をよく借りてきて読んでいます。学校図書の充実、また、リクエストがより容易にできるようになるといいと思います。また、図書館で働いている方もあまり感じがよくありません。黙々とお仕事されるのは素晴らしい事と思いますが、笑顔がなく、子供がいつも怖がっています。また、見たい本もいつも聞かないと出てこなく、書庫にあるのかすぐ手に取って見ることができません…折角沢山本があるのに奥にしまっているのが残念です。
- 公津の杜分館で実施されている『おはなしかい』15時からでは学校終わりの小学生が参加できない時間なので残念です。
- 現在高校生の息子が、図書館で学習スペースが充実していたら、息抜きに本を読んだり調べ物をするのにも資料が沢山あるといいなと言っています。
- 図書館の活用推進に関し新型コロナ対応を充実して欲しいです。貸出本の非接触型消毒対応を充実してください。
- 親の背中や教師の背中を観て、子供達は読書についての興味を持ち、自らを高め、社会貢献にも資する読書、豊かな感受性と真摯の目を養いうる読書を志すと考えられる。教員と子育て世代の親の再教育を行うべきである。
- 飲食可能であったり、お話し自由であったり、現在の図書館で守らなければならないことがない自由な図書館もあると、子どもと気兼ねなく訪れて、書籍に親しめると感じました。

- 駐車場のアクセスが非常に悪く、沢山本を借りた方、お子様連れの方は我先に近くの駐車スペースに止めるなど、また公民館の行事と重なると大変だという記憶があります。
- 行事、季節のコーナーが設けられていて、すぐ手に取ることができ感謝しています。人気の本は中々借りられないため、複数冊用意してもらえると嬉しいです。
- 週末に来る孫に寝る前に必ず本の読み聞かせをしています。最近では、自分で読みたい本を探せるようになり、図書館に行って読みたい本を探すのが楽しいみたいです。コロナのため、幼稚園や保育園、小学校での読み聞かせボランティアも暫くお休みのため、子ども達に会えないのは寂しいですけど、基本的に子どもは本が大好きです。本を身近に感じ、誰でも気軽にいつでも手に取って読める環境が整って来ること望んでいます。
- こどもが本に興味をもてるようイベントや情報提供の場が増えると良いと思います。
- 子どもが就学前に、図書館は利用していました。近くまで移動図書館も来てくれたので、大変助かりました。電子書籍もありますが、小さい頃はなるべく、紙の本で読んでほしいです。小さい頃もっと本を読んであげればよかった。今になって後悔してます。今のママたちに伝えたいです。
- 成田市では現状で十分に整っていると思うのでこれ以上のクオリティは求めないです。
- 子どもが小さい頃は、本を読んだり、買ってやったり、図書館に行ったりしてましたが、今は一人は電車の時間を利用して読んでいますが、一人は、ケータイを見るばかりになってしまいました。本好きの子どもにしたかったのですが、失敗したようです。
- 小学二年生の男の子あんまり読書が好きでなく図書館にいきたがりません。おすすめの本などを教えてほしい。
- 子供に本を読みなさいと、言わなくても、周りの環境、教育次第で、自然と読書するように出ることが理想だと思います。本の魅力が伝えられるような仕掛けを、周りの大人がどう用意してあげ、きっかけを与えてあげられるかだと思います。童話の世界に入れるようなプロジェクトマッピングやプロジェクターを使っている画面を見ながらのルームがあればいいですね。いろいろなしかけを作り、本好きの子供が、増えるといいです。
- 例えばサッカーを習っている子供は待ち時間にゲームをしたりして時間を潰していますが、そこにサッカーに繋がる本があればいいと思います。将来航空関係の仕事を見たい子供は航空博物館に置いてある本を読んだりします。
- ゲーム機やyou tube ばかりみるのがいけないとはいませんが、将来の夢に繋がりそうな人のお話会に読み聞かせの本を入れたりきっかけとなった本を紹介したりになる本を薦めたりするイベントが図書館や公民館に夏休みや週末親子で気軽にいけるところがあればいいと思います。
- 時々、お子さんの大きな声が気になってしまう時があるので、お子さん専用のスペースがあったら良いのかなと思いました。個人的には子供のころから本が好きで、漢字や慣用句などある程度自然に身に付いたように思うので（想像力等も）、学校等で15分程度の読書時間などを設けて、習慣のないお子さんにも読書の機会が増えると良いなと思います。
- 小学校の読み聞かせもコロナで中断して、とても残念です。
- 最近の子供のことはわかりませんが、昔は先生から言われた本を学校の図書館で探して読み、感想などを先生と話をしました。読むきっかけを誰かが与えると子供の読書チャンスが増えるように思います。そのような環境整備ができればと思います。
- 住まいがニュータウンではなく、労働時間が長いため、図書館には行けなくなりました。たまに行っても放し飼いのこども、居座る老人、駐車場もいっぱいなどで落ち着かないので、多分行かないと思います。昔と比べて蔵書が粗雑に扱われているのも悲しいです。
- 楽しく過ごす事ができる環境の図書館
- 公津の杜分館での読み聞かせが、平日ではなく、土日だったらいいと思いました。
- 保育園や学校などとの連携が少ないように思います。うまく連携すれば読書の機会を増やすことが出来るんじゃないでしょうか。
- 子供達のスマホやゲームの使用が増え、読書の時間が減っているように感じます。学校での読書の時間は、静かに本に集中できると思うので、今後も継続して頂きたいです。小中学校の司書さんは、週に何日かしかいらっしやらないようです。常駐して頂き、行間休みや昼休み等を有効に活用して、もっと読書に親しめる時間を増やしてほしいです。また、地域の方々やPTAの図書ボランティアの活動を積極的に支援してほしいです。読み聞かせだけではなく、本の修理や書棚の整理等、先生方では対応がすぐに行き届かない部分も、

ボランティアの活用で、解決できると思うからです。低年齢から本に親しむことで、成長してからも読書の習慣が身につくやうに感じます。赤ちゃんとお母さんのための読み聞かせのイベントだけでなく、妊婦さんにも産婦人科等で読み聞かせの大切さをお知らせできるような活動があったら良いと思いました。

- 子供にもよりますが、なかなか読書する時間をとれないので、学校に行っている時に読書の時間があるのはありがたい。
- おすすめの本を紹介するポップや、特設コーナーを増やしたり、陳列方法を工夫し、色々なジャンルの本に興味を持ちやすくしてほしい。子供が本を探しやすくしてほしい。
- 家で読み聞かせをできるように、おすすめ本の紹介をする等は良いのではないのでしょうか。（きっと小さいお子さんのいるご家庭だとゆっくり本を選ぶ時間もないと思うので、おすすめ本を紹介すれば分かりやすいと思いました。）
- 定期的に移動図書館のような車で市内を回ってくれれば遠い人も利用できていいのかなと思います。
- 愛知県半田市の図書館を利用していたのですが、入口フロアの一角に軽食のとれるところがありました。図書館帰りにそこに寄るのが親子共々楽しみでした。幼児はぐずったりするので、この様な施設があると夏休みなど1日過ごせます。図書館の隣にはプラネタリウムもあり頻繁に通った記憶があります。また、私自身も幼稚園や所為学校での読みきかせに積極的に参加した事が功を奏したのか子ども達は読書好きに成長してくれました。読書感想文は、低学年時は苦手でしたが年々早く書けるようになりました。ここで、読書がいやにならないよう教師や親がうまく導いてやらなければいけないと思います。
- 図書館は楽しい場所と思わせる工夫。読みたくなる本の掲示。学校の図書室にも司書さんの工夫がたくさんあります。参考になると思います。
- コロナ禍なので、図書館に行くのも敬遠している。せめて返却はポスト郵送できると嬉しい。
- 紙の本の手触りは大事だと思います。
- 以前、図書館で本を借りるスタンプラリーがあった。その時は参加出来なかったが、本を読むきっかけになったり、本をいっぱい読もう！という気持ちになるので、いいなあと感じた。また本を読むスペースが、もう少し欲しいと感じます。

#### 担当課まとめ

今回のアンケートは、市民の読書状況や、乳幼児から青少年（0歳からおおむね18歳まで）の、家庭での読書状況を把握することを目的として実施いたしました。アンケートの結果を図書館サービスに反映させていただくとともに、今後策定予定の「第2次成田市子どもの読書活動推進計画」にも活かしてまいります。ご協力いただき、誠にありがとうございました。